

道営住宅電子申請について

2017/4/1

電子申請により道営住宅の
入居申込みをされる方へ

申込者が多数の場合、抽選により当選者を決定します。申込書の記載内容に、漏れや誤りがあった場合は、抽選に当選しても取消しとなります。

お申込み前に、必ず別添の「道営住宅の募集」や「道営住宅入居者募集案内」および下記事項をお読みください。

1 応募される方の資格

入居しようとする世帯の全員に持ち家が無く、現に住宅に困窮されている方。

入居しようとする世帯の収入が基準額以下であること。

基準および収入の算定方法は「道営住宅の募集」をご確認ください。

入居しようとする世帯の中に暴力団の構成員がいないこと。

2 お申込みされる住宅について

上記1の応募資格のほか、お申込みされる住宅ごとに、さらに要件が定められています。詳しい要件は「道営住宅募集案内書」をご確認ください。

| 区分 | 要件 |
|---------|---|
| 世帯向け住宅 | 同居する親族のいる方がお申込みできます。 |
| 単身者向け住宅 | 同居者のいない単身の方がお申込みできます。 |
| 特定目的住宅 | 高齢の方や、障がいをお持ちの方など、住宅ごとに定める一定の要件に該当する方だけがお申込みできます。 |

3 お申込み方法

お申込みは、[北海道電子自治体共同システム](http://www.harp.lg.jp)のホームページからアクセスし、案内に従ってください。

<https://www.harp.lg.jp/SpoJuminWeb/GuestPageHome>

携帯電話やスマートフォンからは申込みできません。

パソコンでの動作環境については「北海道電子自治体共同システム」のホームページにてご確認ください。

最初のご利用の際に、利用者登録をしていただき、利用者ID、パスワードの発行を受ける必要があります。

4 ご注意いただきたい事項について

電子申請によるお申込みをされる前に下記事項を必ずお読みください。

次のような場合は、審査完了のメールが着信していても当選した場合であっても、当選取消しとなりますので注意してください。

抽選の際の玉数が実際よりも多かった。

「優遇措置対象項目」に該当しないにもかかわらず、チェックをつけてしまった場合は、当選取消しとなります。

優遇措置とは、特に居住の安定を図る必要がある方として、一般の世帯よりも抽選の際の玉数を増やすことにより当選率を引き上げる措置です。

「連続落選年数」について、実際の年数よりも多い年数を記載してしまった場合は、当選取消しとなります。

連続落選年数は、連続して申込みをし、落選した年度数に応じて抽選の際の玉数を増やすことにより当選率を引き上げる措置です。

持参により申込書を提出された方には、「道営住宅抽選カード」を交付し申込み履歴を記録しますが、電子申請によるお申込みの場合は、カードの発行は行いません。ご自身で把握いただきますようお願いいたします。

希望した住戸の入居資格要件を欠いていた

公募している住戸には、高齢者、障がい者、単身者など、特定の要件に該当する方だけがお申し込み出来る住戸があります。要件に該当しない方が当選した場合は当選取消しとな

ります。

各資料に記載する入居資格要件をよくご確認のうえお申込みください。

複数の申込みをした

一回の公募において、同一の方が、複数のお申込みをした場合は 当選取消しとなります。

一回の公募において、同一世帯の世帯員が、各々でお申込みした場合は当選取消しとなります。

5 特に居住の安定を図る必要がある方

(優遇措置対象項目:抽選の際、当選率が引き上げとなる方)

| 区分 | 要件 |
|---------|--|
| 高齢者等 | 【入居の方が60歳以上】 次のいずれかに該当する世帯構成(内縁関係にある配偶者を含む) すべての同居者が60歳以上又は18歳未満 配偶者のみ 配偶者と18歳未満 同居者がいない(単身者) |
| | 【入居の方が60歳未満】 次のいずれかに該当する世帯構成(内縁関係にある配偶者を含む) 60歳以上の配偶者のみ 60歳以上の配偶者と18歳未満 |
| 母子・父子世帯 | 現に扶養する20歳未満の子と現に同居し、又は同居しようとする母・父。 |
| 子育て世帯 | 中学校就学前の子どもが同居する世帯(札幌市内の道営住宅は、小学校就学前の子どもが同居する世帯) |
| 転入世帯 | 入居時に、道内の他の市町村から転入しようとする方。または転入する方と同居しようとする方がいる世帯(札幌市内の道営住宅は除きます) |
| 移住世帯 | 入居時に、道外から移住しようとする方。または移住する方と同居しようとする方がいる世帯(札幌市内の道営住宅は除きます) |
| 大家族世帯 | 次のいずれかに該当する世帯。 5人以上の世帯 4人世帯で18歳未満の子が3名いる世帯 |

| 区分 | 要件 |
|----------|--|
| 新婚世帯 | 入居者及び配偶者(婚姻の予約者を含む)の年齢が合計70歳以下であり、かつ、婚姻の届出の日から2年以内の方(札幌市内の道営住宅は除きます) |
| 障がい者等 | 次のいずれかの認定等級に該当する手帳等の所持者がいる世帯。 身体障がい者手帳(1級から4級) 精神障がい者保健福祉手帳(1級又は2級) 療育手帳(A判定又はB判定) 戦傷病者(恩給法別表第1号表ノ2の特別項症から第6項症まで、または別表第1号表ノ3の第1款症) |
| 海外引揚者 | 本邦以外の地域に終戦まで継続して居住していた方で、本邦に引き揚げし5年を経過していない方。 |
| DV被害者 | 次のいずれかに該当する方(いずれも保護中の者を含む) 配偶者暴力防止等による一時保護又は保護が終了した日から5年以内 配偶者暴力防止等にもとづく裁判所の退去命令又は接近禁止命令が出されて5年以内 児童福祉法にもとづく母子生活支援施設での保護が終了してから5年以内 |
| 犯罪被害者 | 犯罪行為によって被害のあった日から5年以内の方で、次のいずれかに該当する方のいる世帯。 犯罪の影響により収入が著しく減少し、現に居住し続けることが困難になった方 現に居住している住宅又はその付近において犯罪が行われたことにより、当該住宅に居住し続けることが困難になった方 |
| 原子力事故被災者 | 平成23年3月11日において、東京電力原子力事故により被災した子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する法律(平成24年法律第48号)第8条第1項に規定する支援対象地域に居住していた方。 原子力事故被災者に該当する場合は、申込書中、優遇措置対象項目の「その他」欄に「原子力事故被災者」と記載願います。 |

「道営住宅に入居しない方」を除外して判断します。
転入世帯、移住世帯、新婚世帯、原子力事故被災者に該当する場合は、申込書中、優遇措置対象項目の「その他」欄に該当する区分名を記載願います。
特定目的住宅の募集においては、この優遇措置は適用されません(連続落選年数は適用されます)

電子申請の手引き

1.

北海道電子自治体共同システムのトップページが表示されたら、「電子サービスを利用する」をクリックします。



2.

初めての方は「利用者登録はこちら」をクリックし、先に登録を行ってください。

登録済みの方は、「ログイン」をしてから、申請先の選択で「北海道」をクリックします。



3.

北海道の電子申請サービスが多数表示されます。

キーワードボックスに「道営住宅」と入力し、「検索」をクリックします。



4.

道営住宅に関連するものだけが表示されます。

ページを下にスクロールし、ご希望の振興局の「北海道営住宅入居申込」をクリックします。



この後、「手続案内」が表示されますので、内容をご確認いただき「電子申請をする」をクリックしてください（受付期間中のみ表示されます）



記入例 (電子申請)

ホームページ上で入力します。

北海道営住宅入居申込書

| | | |
|--|--------------------------------------|---|
| 申込者 | 住所 〒 093 - 8585 網走市北7条西3丁目2番1号 | フリガナ ホッカイチロウ 氏名 ● <u>北海 一郎</u> |
| | 本籍地 (国籍) 北海道網走市南6条東1丁目 | |
| 電話 (自宅) 0000-00-0000 (携帯) 000-0000-0000 (勤務先) 0000-00-0000 | | |

道営住宅にお申込みされる方が、利用者登録された方以外の方は、入力し直してください。当選の際は、お申込みされる方を「入居名義人」とします。

| | (フリガナ) 氏名 | 続柄 | 生年月日 | 職業 | 勤務先の名称 | 勤務先の所在市町村 | 勤続年数 | 年間収入 |
|--------|------------------------|------|------------|-----|----------|-----------|------|------|
| 入居者 | ● <u>ホッカイチロウ 北海 一郎</u> | 本人 | 昭和 23・1・10 | 無職 | | | | 100万 |
| 同居する | ホッカイハナコ 北海 花子 | 妻 | 昭和 23・3・3 | 無職 | | | | 80万 |
| | ● <u>ホッカイミチコ 北海 道子</u> | 長女 | 昭和 56・10・1 | 販売員 | (株)北海道販売 | 網走市 | 3 | 80万 |
| | ホッカイタロウ 北海 太郎 | 長女の子 | 平成 17・6・4 | 小5 | | | | 0万 |
| | ● <u>ホッカイタロウ 北海 次郎</u> | 長女の子 | 平成 19・5・5 | 小3 | | | | 0万 |
| 親族 | | | | | | | | 万 |
| 別居扶養親族 | | | | | | | | 万 |

無収入の方は「0」と入力してください。

H26.5に申込みするとき、過去に H25.8、H26.1と申込みしていた場合は「1」となります (H25年度 = H25.4から H26.3、連続して申込みした【年度】数)

記載内容に誤り等があった場合、当選した場合であっても取消しとなる場合がありますので、記載する際は、別添の「道営住宅の募集」を再度ご確認ください。

釧路市、釧路町の道営住宅を希望する方は 釧路総合振興局 と記入してください。

別添の「道営住宅入居者募集案内」をご覧ください。ご希望される「応募区分」を記入してください。(住戸を選ぶことはできません)

| | | | | | | | | | | |
|----------|--------------------------|--------------------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------|-----------------------------|
| 希望の団地 | 申込番号 | 2 | 別添「募集住宅一覧表」を参照のうえ、ご希望の住宅の整理番号を記載してください。 | 申込先振興局名 | ● <u>釧路総合振興局</u> | | | | | |
| 団地名 | ● <u>ことぶき団地</u> | | | 間取り | ● <u>3LDK</u> | | | | | |
| 優遇措置対象項目 | 高齢者等世帯 | 障がい者世帯 | 母子又は父子世帯 | 子育て世帯 | 大家族世帯 | DV被害者 | 犯罪被害者 | 海外引揚者 | その他 | 連続落選年数記入にあたっては注意書きをお読みください。 |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● <u>転入世帯</u> | ● <u>1</u> |

※ 「特定目的住宅をお申込みいただいたときは、特に居住の安定を図る世帯」の優遇措置が適用されません (連続落選年数は適用されます)

転入世帯、移住世帯、新婚世帯、原子力事故被災者に該当する場合は、記入を願います。(複数可、該当するものすべて)

| | | |
|----------------|-------|-----------------|
| 2 控除額 | 控除額合計 | 3 公営住宅法に定める収入月額 |
| 同居・扶養控除額 円×人= | | 所得金額: |
| 老人扶養控除額 円×人= | | -控除金額: |
| 特定扶養親族控除額 円×人= | | 収入年額: |
| 障害者控除額 円×人= | | 収入月額: |
| 特別障害者控除額 円×人= | | 4 年度入居収入基準 |
| 高齢者控除額 円×人= | | 円 |
| 寡婦(夫)控除額 円×人= | | 5 入居収入基準 適合・不適合 |
| | | 審査者名: |

この欄は記入不要です。

記入例 (電子申請)

次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものにチェックをつけてください。

住宅の困窮状況

- 現在住宅以外の建物又は場所に居住している。
- 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。
- 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便を受けている。
- 住宅がないため、親族と同居することができない。
- 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な居住状態にある。
- 自己の責めによらない理由で、家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。
- 住宅がないために勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。
- 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。
- その他具体的にお書きください)

()

現在居住している住宅の種類

- 民間アパート・賃貸マンション
- 寮
- 借間・下宿
- 都市再生機構・公社住宅
- 社宅
- 公営住宅
- その他

現在の住宅の状況

()

現在居住している住宅の間取り

2LDK

現在居住している住宅の家賃等

60,000円

現在居住している世帯構成

5名(本人、妻、長女、長女の子2名)

[その他 特記事項]

この申込みについては、次のことを誓約します。

- 1 この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ありません。
- 2 この申込書に偽りの事項があった場合は、道営住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てません。
- 3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。
- 4 申込者および申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、簿力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。

道営住宅にお申込みされる方が、利用者登録された方以外の場合は、入力直してください。当選の際は、お申込みされる方を「入居名義人」とします。

平成 28 年 4 月 24 日

北海道釧路総合振興局長 様

申込者氏名 北海 一郎

< 処理欄 >

| | | |
|-------------|-----|-------|
| この欄は記入不要です。 | 当 選 | 当選・落選 |
| | 団 地 | |
| | 住 戸 | |

受付印